

「欧州と日本の土木構造物の戦略的維持管理に関する Workshop」 の開催について

この度、第3期 SIP「スマートインフラマネジメントシステムの構築」のサブ課題 C「地方自治体等のヒューマンリソースの戦略的活用」(代表:宮里心一(金沢工業大学))の取組の一環として、Kristian Schellenberg 氏 (Equi Bridges 社 CEO, <https://equibridges.ch/en/>) をお招きし、表記の Workshop を開催いたします。欧州の土木構造物の戦略的維持管理技術について話題提供頂くとともに、我が国の現状や検討課題、今後の展望についての意見交換を展開いたします。開催概要は下記のとおりです。

■日時:2024/05/16 (木) 10:00-17:00

■タイムスケジュール(案)

10:00-12:00 欧州における橋梁の戦略的維持管理の歴史と基本的な考え方

13:00-14:45 橋梁の戦略的維持管理に関する研究と社会実装の実例

15:00-17:00 SIP サブ課題 C「地方自治体等のヒューマンリソースの戦略的活用」の
紹介と意見交換

■場所:金沢商工会議所 大会議室(対面のみ)

■参加費:無料(定員100名)

■主催:第3期 SIP「スマートインフラマネジメントシステムの構築」
サブ課題 C「地方自治体等のヒューマンリソースの戦略的活用」



■申込方法:下記の Google Form にご入力ください。

https://docs.google.com/forms/d/1eJttCscAU_5ic7y_v66Zj02lNZzZw0ynuFRwRMMyUY/edit

■申込期限:5/10(金)

■講演者と本 Workshop について

Kristian Schellenberg 氏はスイス連邦工科大学チューリッヒ校(ETH)で学位を取得され、その後 COWI や Gruner などの国際的な建設コンサルタントでプロジェクトリーダーを務められた後、ダボスやサンモリッツを擁するスイス・グラウビュンデン州の道路局局長を歴任されております。

現在は Equi Bridges 社を設立し CEO 兼 Project Manager をされております。橋梁設計や維持管理を専門とし、IABSE(国際構造工学会)や IABMAS(橋梁維持管理に関する国際学会)の主要メンバーも長く務められています。詳しくは別紙をご覧ください。

当日は、欧州における土木構造物の維持管理の最前線について、大変参考になるお話を聞けると思います。特に、SIP サブ課題 C「地方自治体等のヒューマンリソースの戦略的活用」の取組に深く関連する、地方に数多く供用されている比較的小規模な橋梁、トンネル、ロックシェッド・カルバートなどのサステイナブルな維持管理についてご講義いただきます。日本語のできる技術者も帯同予定で、資料の和訳版も準備いたします。ご興味のある方は、ぜひご参加ください。

■お問合せ先:栗橋祐介(金沢大学) Email: kuri@se.kanazawa-u.ac.jp